



北海道 PCB 廃棄物処理事業だより (No.5)

◎北海道PCB廃棄物処理事業開業式を開催

6月6日、PCB 処理情報センターにおいて、開業式を執り行い、弊社社長の宮坂から、「安全確実な処理と情報公開を最優先に、着実な運営に努めたい」との決意表明がありました。

式典には、田村環境事務次官、高井北海道環境生活部長、新宮室蘭市長はじめ、道議会議員、市議会議員、北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議委員、地元連合町会長、地元企業、環境省、並びに関係自治体等関係者多数のご臨席をいただきました。また、式典後の施設見学会では、同センター情報公開ルームの各種情報公開設備や同施設の見学ルートから各工程の処理設備等を熱心に見学いただきました。



弊社社長の挨拶



施設見学会（処理施設）

◎特別管理産業廃棄物処分業を取得

5月15日付けで北海道から「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく特別管理産業廃棄物処分業の許可を受けました（写真-1）。これにより、5月21日にPCB廃棄物第一便を受け入れ、操業を開始しました（写真-2）。



写真-1 胆振支庁長（左）から許可証が弊社取締役 星野に交付



写真-2 トラックから降ろされる PCB 廃棄物第一便（搬入室内）

◎試運転結果の概要について

平成19年10月から12月までに非PCB廃棄物負荷試験により設備の機能を確認し、更に非常時に安全に設備の運転を停止する機能を確認するために緊急停止機能確認試験を実施し、問題ないことを確認した上で、平成20年1月から3月にかけてPCB廃棄物を使用して負荷試運転を行いました。試運転に使用したトランス・コンデンサの数量は以下のとおりです。

○平成19年10月～平成19年12月（非PCB廃棄物負荷試運転）

大型／車載トランス解体エリア	大型トランス	2台	車載トランス	2台
小型トランス解体エリア	小型トランス	10台		
コンデンサ解体エリア	コンデンサ	136台	特殊コンデンサ	3台

○平成20年1月～平成20年3月（PCB廃棄物負荷試運転）

大型／車載トランス解体エリア	大型トランス	6台	車載トランス	3台
小型トランス解体エリア	小型トランス	10台		
コンデンサ解体エリア	コンデンサ	223台	特殊コンデンサ	1台

PCB 廃棄物負荷試運転後の4月1日に潤滑油漏れ事故を起こし、その原因究明と対策に1ヵ月弱掛かりましたが、最終的には、①処理性能 ②環境保全性能 ③作業環境性能について所定の性能が発揮できることを確認しました。

◎PCB 廃棄物の受入状況

5月21日からトランス、コンデンサ等のPCB廃棄物の受入を開始しました。

	トランス類	コンデンサ類	PCB 油類
5月	4台	81台	
6月	19台	96台	ドラム缶4本

◎安全大会を開催～安全操業の維持を決意、ゼロ災害を誓う～

7月1日にJESCO北海道事業所とMEPS*合同で安全大会を開催しました。約100人が出席し、JESCO所長の挨拶に続き、MEPS社長が訓辞、これを受けてMEPS運転員代表者が安全操業の維持と無事故・無災害の職場づくりに取り組むことを力強く決意表明したあと、全員で安全唱和を行い、ゼロ災害を誓い合いました。



参加者全員での安全唱和

※MEPS:室蘭環境プラントサービス(株) (運転委託先会社)

◎各種会議開催内容について

○監視円卓会議 (事務局：北海道・室蘭市)

回数	開催年月日	主な内容
第9回	平成19年10月10日	工事の進捗状況、処理基本計画の変更や安定器等のPCB汚染物の処理を行う施設の増設、PCB処理情報センター開所などの説明を行いました。
第10回	平成19年12月20日	工事の進捗状況、試運転・収集運搬の中間報告、緊急時対応マニュアルなどの説明を行いました。
第11回	平成20年4月25日	試運転・収集運搬結果の報告、潤滑油漏れ事故の原因と対策、緊急事態等発生時における連絡・公表区分などの説明を行いました。

○ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会北海道事業部会 (主催：JESCO)

開催年月日	主な内容
平成19年10月2日	工事の進捗状況などの説明並びに安定器等のPCB汚染物の処理を行う施設の増設についてご審議いただきました。

○広域協議会 (構成機関：1道・15県・室蘭市)

回数	開催年月日	主な内容
第11回	平成19年10月19日	事業の進捗状況、処理施設の増設などの説明をしました。
第12回	平成20年3月27日	平成20年度少量保管事業者説明会等のスケジュール、試運転・収集運搬の中間報告、緊急時対応マニュアルなどの説明をしました。

○PCB廃棄物処理に関するセミナー (主催：北海道・室蘭市・JESCO)

開催年月日	主な内容
平成19年10月2日	環境省などから国内のPCB廃棄物処理の状況などについて説明のあと、JESCOから増設事業計画、試運転状況などの説明を行いました。

◎PCB廃棄物を搬入できる収集運搬事業者の入門許可状況について

「北海道ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理施設への入門許可要綱」に基づき入門許可証を交付した収集運搬事業者は7社です。(6月末現在) 詳しくは弊社のホームページをご覧ください。

陣上工業株式会社 (北海道室蘭市)	富士トラック株式会社 (北海道室蘭市)
栗林海陸輸送株式会社 (北海道苫小牧市)	株式会社信越でんつう (長野県長野市)
日本通運株式会社 (東京都港区)	みぞぐち事業株式会社 (北海道函館市)
北海道クリーン・システム株式会社(北海道札幌市)	

連絡先

- ・日本環境安全事業株式会社北海道事業所 〒050-0087 北海道室蘭市仲町14番地7
[代表] 0143-22-3111 [営業] 0143-23-7007・7008 [営業:東京事務所] 03-5765-1197
 - ・PCB処理情報センター [開館日] 月～金 9:00～16:30
〒050-0001 北海道室蘭市御崎町1丁目9番地8 [電話] 0143-23-7015
- 処理施設の見学及び団体で処理情報センターの見学を希望される場合は
[電話] 0143-22-3111 へ
[北海道事業HP] <http://www.jesconet.co.jp/facility/hokkaido/index.html>